

「第3次青森県障害者計画」 関連事業の実施状況【概要版】

(令和3年度の実施状況)

令和4年10月

青森県障害福祉課

第3次青森県障害者計画の概要について

計画の性格

- ・障害者基本法第11条に基づく都道府県障害者計画
- ・本県における障害者の自立及び社会参加の支援等のための基本的施策を推進するための指針として、総合的、体系的に基本的考え方や方策をとりまとめたもの

基本理念

【だれもが、どこでも、自立し、安心して暮らせる共生社会をめざして】
インクルーシブ社会の理念を踏まえ、全ての県民が等しく人権を尊重され、障害のある人もない人も共に支え合う中で、その人らしく自立し、安心した生活を送ることができる共生社会の実現をめざします。

計画期間等

平成25(2013)年度～令和4(2022)年度（10年間）

施策の柱

1 障害・障害者への理解促進と共生

5 教育の充実

2 生活支援の充実

6 雇用・就業の促進

3 生活環境の充実

7 情報バリアフリー化の推進

4 保健・医療の充実

8 スポーツ・文化・芸術活動への参加

令和3年度の主な取組状況について

1 障害・障害者への理解促進と共生

障害・障害者への理解促進(P.1)

- ・「障害を知るためのガイドブック」による障害及び障害者の理解等の推進
- ・ヘルプマーク・ヘルプカードの普及・啓発

広報・啓発活動(P.1)

- ・「心の輪を広げる体験作文」等の募集及び優秀作品の表彰
- ・広報による補助犬や車いす使用者用駐車場、ヘルプマーク・ヘルプカード、障害者差別解消法に対する県民の理解推進

2 生活支援の充実

利用者本位の生活支援体制の整備(P.2-3)

- ・相談支援事業(全市町村で実施)

障害者の権利擁護の推進(P.3-4)

- ・障害者差別解消推進事業(相談等件数27件)
- ・福祉サービス苦情解決事業(苦情受付件数28件)
- ・障害者権利擁護事業(虐待防止研修参加者2038人)

地域生活支援サービスの充実(P.5-13)

- ・社会参加支援事業
- ・補装具、日常生活用具の給付

人財の確保と質の向上(P.13-14)

- ・相談支援専門員研修(3コース 2～5日間)
- ・サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修(3日間)

3 生活環境の充実

福祉のまちづくりの推進(P.16-17)

- ・福祉のまちづくり条例に係る
公共施設等の届出件数(新規89件)

移動・交通対策の推進(P.17-19)

- ・生活交通バス車両緊急整備事業費補助
(低床バス新規購入台数3件)
- ・運転適性相談(相談件数107件)

4 保健・医療の充実

こころの健康づくりの推進(P.25)

- ・こころの電話相談事業(相談者数1,688人)
- ・いのち支える包括的自殺対策事業(弁護士等による法律相談、SOSの出し方教育普及研修会 ほか)

令和3年度の主な取組状況について

5 教育の充実

特別支援教育の充実(P.30-33)

- ・就学相談・教育相談会(7日間、5地区、11会場)
- ・特別支援学校就職促進事業(助成者数642人)

特別支援教育や障害児(者)に対する理解・啓発の推進(P.33-34)

- ・障害者の生涯学習支援事業(参加者数119人)
- ・特別支援学校における家庭教育支援事業(参加者数693人)

6 雇用・就業の促進

雇用の促進と職場定着(P.35-36)

- ・障害者雇用促進費(被表彰事業所数1社 被表彰障害者数4人)
- ・物品等に係る競争入札参加資格審査・契約事務(障害者を積極的に雇用する企業の発注機会の拡大等)

一般就労への移行を促進するための支援等の充実・強化(P.38)

- ・工賃向上支援事業(共同受注窓口6ヶ所)

7 情報バリアフリー化の推進

視覚、聴覚障害者の日常生活意思疎通支援(P.39-40)

- ・手話奉仕員養成(20人)、手話通訳者養成(16人)、要約筆記者養成(16人)、点訳奉仕員養成(2人)、音読奉仕員養成(5人)、手話通訳者・要約筆記者派遣(155人)、盲ろう者向け通訳・介助員派遣(51人)

8 スポーツ・文化・芸術活動への参加促進

障害者のスポーツ活動への参加機会の拡大(P.42-43)

- ・青森県障害者スポーツ大会の開催(新型コロナウイルス感染拡大防止により大会が中止)
- ・全国障害者スポーツ大会への派遣(新型コロナウイルス感染拡大防止により大会が中止)
- ・障害者スポーツ教室開催事業(参加者461人)